

## 【8】体操競技

1 期 日 2022年7月16日(土)・17日(日)・8月14日(日)

種 別	種 目	7月16日(土)	7月17日(日)	8月14日(日)
成年男子	体操競技		○	
成年女子	体操競技		○	
少年男子	体操競技		○	
少年女子	体操競技		○	
	新体操	○		
新体操男子(高校・ジュニア)		○		
男子(成年少年共通)	トランポリン			○
女子(成年少年共通)	トランポリン			○

### 2 会 場

<体操・新体操> 向日市民体育館

〒617-0003 京都府向日市森本町小柳 23-1 Tel : 075-932-5011

<トランポリン> 西山公園体育館

〒617-0812 京都府長岡京市長法寺谷山 1 番地 Tel : 075-953-1161

### 3 種別及び参加人数

種 別	種 目	本国体出場 府県数	近畿ブロック大会参加人員				合 計
			監 督	選 手	参加府県数	小 計	
成年男子	体操競技	1	1	5	6	36	198
成年女子	体操競技	1	1	5	6	36	
少年男子	体操競技	4	1	5	6	36	
少年女子	体操競技	3	1	5	6	36	
	新体操	4	1	5	6	36	
男子(成年少年共通)	トランポリン	2	1	1	6	18	
女子(成年少年共通)	トランポリン	2		1	6		

※成年男女の種別は、選手と監督を兼任することができる。

### 4 競技時程

		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
7月16日(土)	新 体 操	審判会議	監督会議	開 会 式	個人 競 技	団体 練習	団体 競 技	カ ット	閉 会 式	セ ット 替 え	
											(手具点検)
		男 子	個人公式練習 府 県								
		女 子	個人公式練習 府 県								

		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
7月17日(日)	体 操 競 技	審判会議	監督会議	開 会 式	少年男子 練習	少年男子 競 技	成年男子 練習	成年男子 競 技	カ ット	閉 会 式	
					少年女子 練習	少年女子 競 技	成年女子 練習	成年女子 競 技			
		フ リ ー 練 習									

		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
8月14日(日)	ト ラ ン ポ リ ン	審判会議	監督会議	開 会 式	予 選	決 勝	カ ット	閉 会 式	片 付 け		

## 5 参加区分

- (1) 体操競技 成年男子・成年女子（成年の部は近畿選手権を兼ねる）・少年男子・少年女子
- (2) 新体操 少年女子・高校男子（近畿新体操選手権）・ジュニア男子（近畿選手権を兼ねる）
- (3) トランポリン 男女とも成年少年共通（近畿選手権を兼ねる）

## 6 競技規則

- (1) 公益財団法人日本体操協会 競技規則 採点規則に準ずる。
- (2) 第77回 国民体育大会 体操競技・新体操・トランポリン実施要項に準ずる。  
注：伴奏はCDまたはUSBメモリーによるMP3フォーマット形式とする。（MD不可）  
会場に用意されているデッキを使用する（持ち込み禁止）。1枚に1曲の録音（標準）とし、必ず予備も準備すること。

## 7 競技方法

### (1) 体操競技

成年男子は、2022年版採点規則及び男子体操競技情報最新号を適用する。少年男子は、2022年度版高等学校男子適用規則（2022年度改訂版）及び男子体操競技情報最新号を適用する。成年女子及び少年女子は、2022年版採点規則・変更規則I、女子体操競技情報最新号を適用する。

#### ① チーム選手権

- ・成年男子・少年男子は6種目、成年女子・少年女子は4種目のベスト4の合計得点によって順位を決定する。また、成年男女は近畿選手権を兼ねる。
- ・競技方法は5-5-4方式とする。
- ・チーム編成は、選手5名・監督1名の計6名とする。

#### ② 個人選手権（近畿選手権：成年のみ）

- ・男子6種目、女子4種目の演技の合計得点により順位を決定する。

#### ③ 種目別選手権（近畿選手権：成年のみ）

- ・各種目の演技の得点によって順位を決定する。

### (2) 新体操

少年女子は2022-2024年版公益財団法人日本体操協会採点規則を採用する。高校男子・ジュニア男子は2022年版採点規則を採用する。

次の得点によって順位を決定する。

#### ① 少年女子：個人競技（4種目4演技合計の1/4）+団体競技の得点

#### ② 高校男子：個人競技の得点 団体競技の得点

#### ③ ジュニア男子：個人競技は2種目合計得点 団体総合は団体競技の得点

但し、ジュニア男子は、全国大会は4種目合計、近畿予選は2種目合計とする。

### (3) トランポリン

男女とも成年・少年はそれぞれ共通とし、（公財）日本体操協会制定の2022-2024年版採点規則を適用する。近畿ブロック大会と近畿選手権大会は同時進行とし、競技の順番は、女子予選⇒男子予選⇒女子決勝⇒男子決勝とする。

#### ① 近畿ブロック大会について

- ・各府県の代表1名で競技する。
- ・個人決勝得点により順位を決定する。
- ・近畿ブロック大会出場者が決勝に残らなかった場合は、予選の個人得点（第1自由演技+第2自由演技）により順位を決定する。
- ・第1自由演技について  
演技得点（Eスコア）+跳躍時間点（Tスコア）+移動減点（Hスコア）の3つの合計が第1自由演技得点となる。

【特別要求】演技は10種目の異なった種目で構成し、「前方の270度以上の宙返り」と「後方の270度以上の宙返り」をそれぞれ1回以上行わなければならない。これらの要求種目が欠如した場合は、合計点から2.0の減点がなされる。

#### ・第2自由演技について

10種目を自由に構成し、演技得点（Eスコア）+難度点（Dスコア）+跳躍時間点（Tスコア）+移動減点（Hスコア）の4つの合計が第2自由演技となる。

- ・器具は、国際体操連盟公認トランポリン器具2台より選択制とする。

- ② 近畿選手権について
  - チーム選手権：チーム編成は、選手4名・監督1名の計5名とする。  
ブロック大会出場者を含む。予選の個人得点（第1自由演技＋第2自由演技）の上位3名の合計得点によって順位を決定する。2名以下となっても団体は成立する。
  - 個人選手権：各府県4名で競技する。  
予選：個人得点（第1自由演技＋第2自由演技）により予選順位を決定する。予選順位の男女8位までの選手が決勝に進出する。  
決勝：第2自由演技を1回実施、個人総合順位を決定する。
  - 器具は、国際体操連盟公認トランポリン器具2台より選択制とする。

## 8 参加制限

### (1) 体操競技

- ① 成年男女・少年男女とも、各府県男子・女子1チーム5名とする。
- ② 選手変更の場合は、参加選手交代（変更）届と診断書を監督会議までに提出する。

### (2) 新体操

#### ① 団体競技

- 少年女子…各府県1チーム（演技者は5名）と予備登録2名とする。
- 高校男子…各府県1チーム（演技者は6名）と予備登録2名とする。
- ジュニア男子…各府県1チーム（他府県の出場が少ない場合、最大3チームまで調整の上補充することができる）

#### ② 個人競技

- 少年女子…個人演技者として、団体5名のうちから4名だけが出場できる。
- 高校男子…各府県1種目2名まで出場できる（2種目出場可）。
- ジュニア男子…各府県4名まで出場できる。（他府県の出場が少ない場合、調整の上補充することができる）

注：少年女子団体競技「フープ5」

個人競技「フープ」・「ボール」・「クラブ」・「リボン」

高校男子団体競技「徒手」

男子個人競技「クラブ」・「スティック」

ジュニア男子団体競技「徒手」

男子個人競技「ロープ」・「クラブ」

### (3) トランポリン

- ① 男子（成年少年共通）…各府県1名と予備登録1名とする。（近畿選手権のみに各府県3名まで出場することができる）
- ② 女子（成年少年共通）…各府県1名と予備登録1名とする。（近畿選手権のみに各府県3名まで出場することができる）

## 9 参加資格

(1) 第77回国民体育大会実施要項総則によるものの他に次によるものとする。

- ① 2022年度公益財団法人日本体操協会に登録済の者とする。
- ② 少年種別に参加できる選手は、2007年4月2日から2008年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。（体操競技・トランポリン・新体操）

(2) 近畿選手権（体操競技）

各府県の成年男女を対象とする（各府県5名以内）。

(3) 近畿選手権（トランポリン）

各府県成年男女・少年男女を対象とする。（各府県4名以内）

(4) 全日本ジュニア新体操選手権大会（男子）予選に出場する者は、小学4年生から中学3年生を含むものとする。

(5) 近畿ブロック大会の監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認体操コーチ3（体操競技・新体操・トランポリン）、または、公認体操コーチ4（体操競技・新体操）のいずれかの資格を有するものとする。

## 10 表 彰

### 【国民体育大会近畿ブロック大会：府県対抗】

体操競技	成年男女・少年男女	1位～3位
新体操	少年女子	1位～3位
トランポリン	男子（成年少年共通）・女子（成年少年共通）	1位～3位

### 【近畿選手権】

体操競技	団体総合・種目別	1位～3位
	個人総合	1位～6位
新体操	高校男子団体・種目別	1位～3位
	ジュニア男子団体・個人総合・種目別	1位～3位

※全日本ジュニア選手権大会への出場は、上位1チーム、個人は上位3名が出場権を得る。  
ただし、同点の場合は2022年版採点規則による。

トランポリン	チーム選手権	1位～3位
	個人総合	1位～6位

## 11 その他

### (1) 諸会議

《新体操》	審判会議	7月16日(土)	8:30～10:00
	監督会議	7月16日(土)	10:15～10:45
《体操競技》	審判会議	7月17日(日)	8:30～9:10
	監督会議	7月17日(日)	9:15～9:55
《トランポリン》	審判会議	8月14日(日)	9:25～9:55
	監督会議	8月14日(日)	10:00～10:30

### (2) 参加料

○ 近畿新体操選手権大会高校男子の部への出場者	1チーム	6,000円
	1種目	1,500円
○ ジュニア男子（近畿ジュニア新体操選手権大会）への出場者	1チーム	15,000円
	1名	6,000円
	○ 近畿トランポリン選手権大会への出場者	1名

### (3) 練習割り当て

《新体操》	7月16日(土)			
	少年女子	各府県	個人20分	団体10分
	高校男子	各府県	個人20分	団体10分
	ジュニア男子	各府県	個人4組40分	団体10分
《体操競技》	7月17日(日)			
	少年男女・・・10:30～11:30			
	成年男女・・・13:35～14:35			
	※少年女子、成年女子は、競技と同じ種目から行う。成年男子、少年男子は、フリー練習とする。			
《トランポリン》	8月14日(日)			
	男子（成年・少年共通）	1グループ30分		
	女子（成年・少年共通）	1グループ30分		

(4) 競技時程

《新体操》 7月16日(土)  
個人競技・・・11:40～14:10  
団体競技・・・15:40～16:40

《体操競技》 7月17日(日)  
少年男女・・・11:30～13:35  
成年男女・・・14:35～16:40

《トランポリン》 8月14日(日)  
男子(成年・少年共通)・女子(成年・少年共通)・・・予選11:00～12:00  
男子(成年・少年共通)・女子(成年・少年共通)・・・決勝12:30～13:30

(5) 救急病院 ※未定